

くりしま



《本園の教育目標》

- 元気がある ○自分のことは自分です
- 仲良く遊ぶ ○ものごとに興味・関心をもつ
- 思ったことを話し、人の話を聞く
- 体験や考えに感動する ○工夫して表現する

《栗島幼稚園ホームページ》 [栗島幼稚園](#) [検索](#) 《Instagram》 [kurishima1955](#)

『うみは ひろいな おおきいな ～ 童謡「うみ」～』

園長 矢田 泰久

この夏、久しぶりに海に行き、砂浜を歩きました。若い頃は海に向かって『○○○○!?!』『○○○が○○だ!』などと感極まり叫んだものですが、歳のせいでしょうこのたびは表題にある♪海は広いな 大きな♪と口ずさみ、童心に返り子どもの頃の記憶がよみがえりました。続けて、大きく大きく胸をいっぱいを開き、深く呼吸をして自然を満喫しました。

ところで、足立区で生まれ育った方は、かつて小学校5年生で千葉県鋸南町に臨海学校に行った記憶があることでしょう。岩井の民宿もしくは区の鋸南自然の家に宿泊して、海で泳いだり磯遊びをしたり、海の広大さにふれ楽しさや素晴らしさを味わったことと思います。

私がかつて勤務した小学校の校歌に♪道に流れる 浏江の川は やがて大海 太平洋へ……みんなで力集めあい 明るい町を 育てよう♪という歌詞があります。東京の川は全て太平洋へとつながります。大きな夢や希望をもち、広く深い志の芽ばえ等が込められています。

幼稚園の近隣を流れる綾瀬川も同様です。主に農業用水・排水として整備され、河川敷のほとんどない小さい川に見えますが、埼玉県桶川市を起点に総延長48kmを経た後、東京湾に注ぎ、そして壮大な太平洋へと流れます。この町で心身たくましく育って欲しいです。

「うみ」の最後の歌詞は♪……行ってみたいな よその国♪とあります。本園の子ども達もこの夏、いろいろな出来事や体験を通じて心に残る記憶を蓄えたことでしょう。保育園・幼稚園・小学校で80年以上も歌われ続けたこの歌。この歌詞を味わいながら、迎える新学期も一層興味・関心や好奇心をもって遊び、また工夫をたくさんこらすなどして、生きる力の礎が築けますことを切に祈り願います。実りの2学期です。大いに楽しみましょう。

他方、この夏、卒園児であるサッカーなでしこジャパン日本代表のGK 山下杏也加選手の女子ワールドカップでの活躍は、大きな感動と頑張る力等の勇気をたくさんいただきました。本園にかかわる者として、先輩の活躍は園児にとってよき目標となることでしょう。

【夏の思い出①】 <7/22夕涼み会> ♪食べて 踊って ゲームして♪ **最高気温33度を超える猛暑の中**
4年ぶりにかき氷も復活し、楽しく過ごすことができました。



